All for you

ふそう月より情報

AUTUMN 2010

FUSO

写真はエアロクィーン LKG-MS96VP（Q4）［撮影用特別仕様車］

人・地球・安全のために、進化し続けること。

新型 AERO QUEEN SUPER HI-DECKER & AERO ACE HI-DECKER 誕生

あらゆる性能に、おもてなしの心を乗せて。

世界基準の最新テクノロジーと、揺らぐことのない開発思想。
常に時代を先駆けるバスを生み続けてきた三菱ふそう。そのフラッグシップの新型エアロクィーン&エアロエースが、いま、あらゆる性能を研ぎ澄まして誕生しました。乗る人すべてに大きな歓びをお届けするために。地球環境に最もやさしい存在であるために。バスの指標は、またひとつ、進化を積み重ねます。

For the global ECOLOGY 地球環境のために。

最新の環境技術、BlueTec®テクノロジーの搭載により、平成21年（ポスト新長期）排出ガス規制に適合。しかも、燃費の向上により、平成27年度重量車燃費基準も達成しています。

BlueTec®テクノロジー

新型エンジンを搭載し、「BlueTec®」と「再生制御式DPF」を組み合わせた先進の環境技術。エンジン本体側の燃焼改善によりPMの発生を抑制し、再生制御式DPFでさらに減少させます。そしてBlueTec®では、AdBlue®を還元剤とする触媒でNOxを分解、除去します。エンジンの燃焼改善で燃費が向上、CO_2の排出量も低減させています。

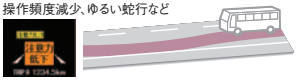
※BlueTec®はDaimler AGの登録商標です。AdBlue®、アドブルーは、ドイツ自動車工業会の登録商標です。

For SAFETY 安全のために。

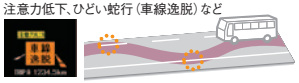
高速走行時、ドライバーの運転状態を常にモニターし、注意力低下を警報するMDAS-Ⅲ（運転注意力モニター）を標準装備して、ますます充実した安全性能。磨き上げた数々の先進テクノロジーは、ドライバーの疲労を抑え、ロングクルージングにおいても安定した操作を実現しました。

■MDAS-Ⅲの作動イメージ

注意力低下警報
操作頻度減少、ゆるい蛇行など



車線逸脱警報
注意力低下、ひどい蛇行（車線逸脱）など



図は説明のため強調されています。

For PERSON 人のために。

連続した手すりを備えた、螺旋階段をイメージさせるエントランス。そしてお客様は、シンプルに洗練されたインテリアへ。すべての設計は贅沢のためではなく、本当の心地よさを実感していただくために考えられました。

新サービスボックス採用

秋、爽快な運行のために！

もう一度よくチェックして確実なメンテナンスを！

爽やかな風が心地よい季節になりました。日ごろの運行をスムーズにするためには、適切なチェックとメンテナンスが必要です。特に、車種や年式によっては点検・整備方法が異なるため、点検・整備の実施時には、取扱説明書をもう一度よく確かめるようにしてください。例えば、年式によっては、フィルターの追加や位置変更などがあるため、十分に注意してください。確実に点検・整備を行って、安心・安全の運転に繋げましょう。

4-5 ページ　忘れずに交換！ 新しく取り付けられた尿素水フィルター

6-7 ページ　事故・故障のリスクを回避！ 車両の周りでの日常点検（前編）

8 ページ　思わぬ故障の原因にも！ 高圧洗浄機利用時のご注意

9 ページ　通行方法にご注意！ 高速道路の無料化社会実験

10 ページ　2次トラブルを防ぐために！ ECSウォーニングランプが点灯したら

11 ページ　より快適なサービスの提供をめざして！ Goodサポート宣言！

トラック・バスに関するご質問などがございましたら、三菱ふそうのスタッフまでお申し付けください。

交換は忘れずに!

尿素水フィルター の定期交換

新型ファイター

環境に優しい排気後処理技術「BlueTec®」には、尿素水「AdBlue®」の専用フィルターが新たに取り付けられています。**尿素水添加システムの不具合や故障を避けるため**にも、定期交換の時期や方法を正しく覚えて、忘れず確実に交換しましょう。

交換前のご注意

交換の際は、必ず取扱説明書を確認しながら正確に行ってください。エレメントの交換などの作業時は、周囲部品のエッジなどでケガをしないようにしてください。また、尿素水が皮膚に直接触れたり目に入った場合は、多量の清浄水で洗い流し、違和感が続く場合は速やかに医師の治療を受けてください。

尿素水添加システムの故障の原因になりますので下記の点も注意してください。

- 交換するエレメントは新品を使用してください。また、交換時期を過ぎて使用しないでください。
- エレメント交換の際、尿素水添加システム系統に異物が混入しないように注意してください。

交換時期

20万kmまたは2年ごと

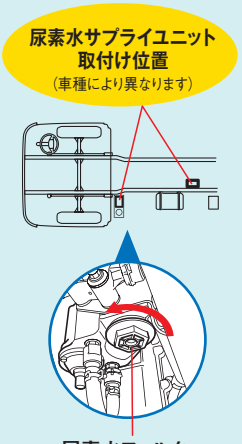
交換方法

1 駐車ブレーキを確実に効かせて、タイヤに輪止めをかけてから、キャブを上げます。

2 尿素水フィルターの下に尿素水を受けるウエスを置き、フィルターキャップを左に回して取り外します。

3 エレメントを取り外します。

4 尿素水サプライユニットのハウジングに付着している汚れを清浄水（水道水など）で洗浄します。

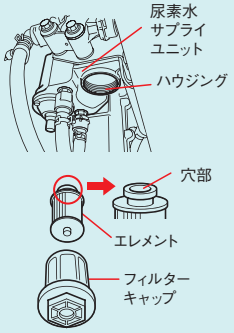


5 新品のエレメントを、穴部を上にして取り付けます。

必ず新品を使用してください!

次に、O-リングがねじれて損傷しないように注意しながら、新品のフィルターキャップを右回しにして取り付けます。

- 締付けトルクは、32±2.5N・m {3.3±0.25kgf・m} を目安とします。
- O-リングにはエンジンオイルやグリースを塗布しないでください。



6 エンジンを始動し、尿素水漏れがないか点検します。

廃却するときは地方自治体の定める条例にしたがって処理してください。
ご自身で処理できないときは、三菱ふそうサービス工場にご相談ください。

新型スーパーグレートのメンテナンス性も向上!

従来（07年型）の"10万kmまたは1年ごと"から"**20万kmまたは2年ごと**"と交換時期が2倍になりました。また、尿素水フィルターはこれまで"メインフィルター"と"プレフィルター"の2つに分かれていましたが、新たに1つのフィルターにすることで、メンテナンス性を向上させました。

車両の周りでの日常点検 前編

運行前に行う車両の周りでの日常点検には、走行中の視界を守るためのウォッシャーやランプ点検などがあります。安心・安全な運行のためにも、運転席に座る前に忘れず行いましょう。

▶ タイヤの点検などについては、後編（冬号）でご紹介します。

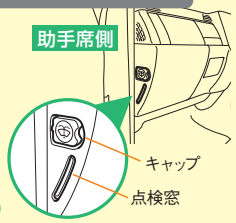
車両の周りでの点検の前に!
前日または前回の運転中に異常を認めた箇所は、運行に支障がないかを必ず点検してください。

■車両の周りでの日常（運行前）点検項目

CHECK 1★ ウインドーウォッシャーの液量

1 助手席側のドアを開け、点検窓からウォッシャー液の量を点検します。液面が点検窓から見えないときは、ウォッシャー液を補給します。

2 キャップを外し、ウォッシャー液を補給します。補給後キャップを確実に取り付けます。



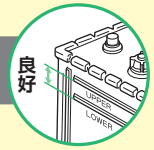
▶ ウォッシャータンク容量（約3.6dm³{3.6L}）

▶ ウォッシャー混合割合

季　節	希釈割合	凍結温度
通　常	原液1：水道水2	約-10℃
寒冷地の冬期	原液1：水道水1	約-20℃

アドバイス ノズルの目詰まりや塗装面のしみなどの原因になるため、石けん水や台所洗剤を使用しないでください。

CHECK 2★ バッテリーの液量



1 バッテリー液面がバッテリーケース側面の"UPPER"レベルラインと"LOWER"レベルラインの間にあるか点検します。

2 "LOWER"レベルライン以下のときは、バッテリー液または蒸留水を"UPPER"レベルラインまで補給します。

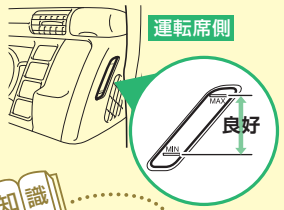
3 レベルライン表示のないバッテリーは、液面が極板上10～15mmが正常範囲です。

アドバイス
- バッテリー液を補給したら、必ず充電または走行してください。特に冬期はバッテリー液が凍結し、バッテリーケースを破損するおそれがあります。
- バッテリー液は上限（UPPER）レベルラインを超えて補充しないでください。上限（UPPER）以上入れると液があふれ、バッテリー端子などの腐食の原因になります。

CHECK 3 ブレーキリザーバータンクのブレーキ液量

アドバイス 点検時はリザーバータンクのキャップを開けないでください。むやみに開けると、ブレーキ液に水分やゴミなどの異物が混入するため、ご注意ください。

1 ブレーキリザーバータンク内の液量が規定の範囲にあるか点検します。液面が"MAX"と"MIN"の線の間にある場合は良好ですが、液面が"MIN"の線より下にある場合は、ブレーキ液配管系に液漏れのないことを確認してから、ブレーキ液を補給します。



注意 ブレーキ液面が異常に低下している場合は、ブレーキ液配管系から液漏れしているおそれがあります。速やかに三菱ふそうサービス工場で点検をお受けください。

知識 ディスクブレーキ車はブレーキパッドが摩耗すると、リザーバータンクの液面が下がります。

2 リザーバータンク内の異物の有無を点検します。異物が沈殿しているときは、三菱ふそうサービス工場で点検と洗浄を受けてください。

CHECK 4 ランプ類の汚れ・損傷

1 各ランプ類のレンズ及びリフレクターに汚れ、損傷、変色がないかを点検します。

2 汚れ、損傷、変色がある場合は、部品を交換してください。

CHECK 5 ヘッドランプオートレベリング超音波センサー部の汚れ・損傷（装着車のみ）

アドバイス
- センサー検出部を清掃するときは、硬いもので強く押したり、引っかいたりしないでください。センサー検出部の損傷につながるおそれがあります。
- センサーは精密機器であるため、たたくなどの強い衝撃を与えないでください。センサーの故障につながるおそれがあります

1 システムの誤作動を防止するため、スタータースイッチを"OFF"位置にします。

2 ヘッドランプオートレベリング超音波センサー検出部に汚れがないかを点検します。汚れているときは、センサー検出部を湿らせた柔らかい布で清掃します。センサー検出部が泥や雪などの異物でふさがれている場合は、水で異物を洗い流してから、柔らかい布で水をふき取ります。

3 センサー本体及び検出部に割れや傷がないかを点検します。割れや傷がある場合は、三菱ふそうサービス工場で点検を受けてください。

★印の点検項目は車両の走行距離及び運転時の状態から判断し、長距離走行、洗車、給油などを目安にして、適切な時期に行います。

■車種・年式により点検方法が異なります。詳しくは各車両の取扱説明書をご確認の上、忘れずに日常点検を行ってください。

高圧洗浄機での洗車時には要注意！

とても便利な高圧洗浄機ですが、洗車の際に注意しないと車両に不具合が出ることがあります。
次の箇所等を高圧洗浄機などで洗車するときは、高圧洗浄機の蒸気や水が直接かからないようにしてください。部品の損傷や電装品に水が浸入し故障の原因になります。
詳しくは各車両の取扱説明書をご確認ください。

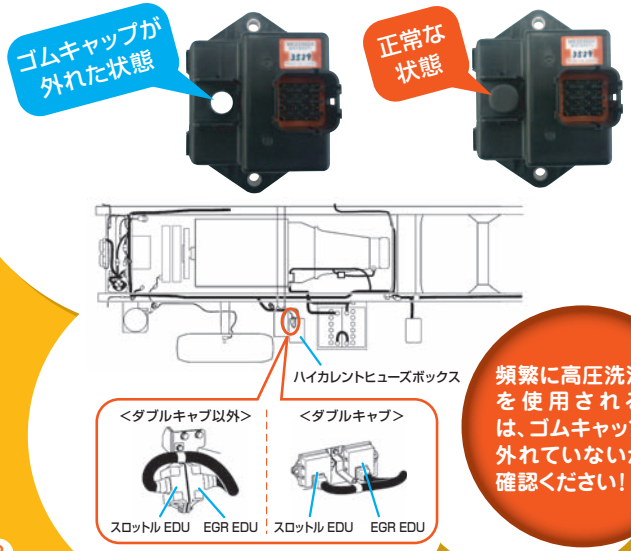
注意箇所

- ステアリングシャフト部、インターミディエイトシャフト部、前軸のダストカバー部
- エンジンの空気取入れ口やその接続部
- スターター、オルタネーター、コネクター、ハイカレントヒューズボックスなどの電装品
- エンジン燃料噴射装置の各部品

高圧洗浄により故障に至ることも・・・

高圧洗浄機の水がEDU（電子ドライブユニット）に直接かかったため、呼吸フィルターのゴムキャップが外れて、水が部品内部に浸入して故障した事例が報告されています。

対象機種：キャンター（'04モデル以降）



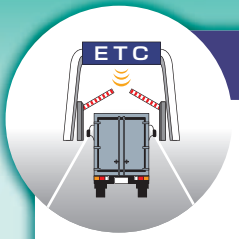
頻繁に高圧洗浄機を使用される方は、ゴムキャップが外れていないかご確認ください！

高速道路の無料化社会実験始まる！

トラブルが多発しています！

利用時の通行方法にはご注意を…

全国の高速道路の約2割の区間で無料化社会実験が始まっていることをご存知ですか？
該当の区間を前もって調べておき、メリットがある場合に経由することで、経費節減につなげることができます。なお、実験区間の料金所での通行方法は従来通りの方法となっていますのでご注意ください。下記のポイントに注意して、スムーズに高速道路を利用しましょう。



ETC での通行方法

従来どおり、ETCカードを挿入してから、ETCレーンを走行しましょう。

注意 ETCカード未挿入の場合はETCレーンのバーが開きません。

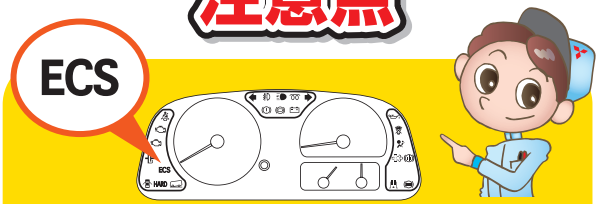
ETC以外 での通行方法

無料区間のみの走行でも、「通行券」を必ず受け取りましょう。

注意 「通行券」を所持していなかったり、利用区間を確認できない場合は、最も高額の料金を支払うことになります。「通行券」は必ず所持するようにご注意ください。

小型バス
エアサス車

電子制御ショックアブソーバの注意点



※ECS:エレクトロニック コントロール サスペンション

電子制御ショックアブソーバ(ECS※)のウォーニングランプが点灯した状態で長期間にわたって使用を続けると、最悪の場合、エアサスペンションシステムの電気制御系の配線が発熱・劣化して溶損する恐れがあります。お早めに三菱ふそうサービス工場で点検をお受けください。

法定点検にプラスして

車両の性能を維持し、
お車を長くご使用いただくためにも、
三菱ふそうが定めた点検を
ご利用ください。(メーカー指定点検)

交換部品は三菱ふそうの指定部品をご使用ください。

Goodサポート宣言!

お客様の「よかった!」を、もっともっと増やしたいから。

三菱ふそうは、より快適なサービスの提供をめざし、
「Goodサポート宣言!」を全国で実施しております。
お客様が毎日安心してトラックやバスを運転していただけるよう、
メンテナンスや修理など、心を込めてサポートいたします。
どうぞ、お近くの三菱ふそう販売店まで、お気軽にお越しください。

お待ちしてます!

土日営業拡大中

土曜日営業は全国の拠点にて、
日曜日営業は4月から全国の45拠点で始まりました。

夜7時まで受付

受付時間を朝8:30~夜7:00に拡大しました。
(一部拠点を除く)

三菱ふそうの整備工場はココが違う!

- 安全 専門知識と高い技術力。
- 安心 万全のサポート体制。
- 経済的 頼れるメーカー保証。

ホームページ 「三菱ふそうホームページ」でお役立ち情報をゲット!

ホームページでは、三菱ふそうの情報や省燃費運転のポイントなどが紹介されています。リコールやサービスキャンペーンの情報なども更新されているため、日ごろからのチェックをお願いします。

<三菱ふそうホームページ>
http://www.mitsubishi-fuso.com/ 三菱ふそう 検索

モバイルサイト 携帯電話でお近くのサービス拠点とAdBlue®拠点をラクラク検索

モバイルサイトでは、全国の三菱ふそうサービス工場とAdBlue®取扱店を簡単に検索できます。いつでもどこでもクルマの心強い味方としてご利用ください。

QRコードに対応していない機種の場合は、下記のURLを直接入力してください。

http://mmap.mitsubishi-fuso.com/mbl/mftb_m/index.html

ひとくち NAVI

金属 たまっていませんか？

デトックスのス・ス・メ

魚介類やむし歯の詰めもの（アマルガム）に潜む水銀、お米に混ざったカドミウム、あるいは調理器具の一部に使われるアルミニウムや水道管（銅管）からの水に含まれている銅など、日ごろ意識せずに口にしているものには、心身に有害な重金属が微量ながらも含まれていることをご存知ですか？　重金属が体内にたまると、疲れやすくなったり、不眠や頭痛に苦しんだり、肝臓や腎臓の働きが鈍くなるなど、知らず知らずのうちに体調不良に悩むことに・・・。

不調かなと思ったら、水分を多く摂って運動やサウナで汗をかいたり、乳製品や食物繊維をいつもよりたくさん食べるようにして、デトックス（体内解毒）を行ってみましょう。重金属の排出を促進させたり、肝臓や腎臓の機能を回復させてくれるサプリメントを効果的に摂り入れることもお勧めです。デトックスすることで、ふと体調や気分がよくなるかもしれません。

日頃から体と心の健康を整えて、安心・安全な運転を心がけましょう。

三菱ふそうトラック・バス株式会社
www.mitsubishi-fuso.com

2010年9月 90DXX0004